

News Release

2022年2月24日
NITE (ナ イ ト)独立行政法人製品評価技術基盤機構
法人番号 9011005001123

減少傾向から一転、2年連続事故増加 ～配線器具の火災に注意！！～

1. 事故の発生状況

2016年から2021年までの6年間にNITEに通知された製品事故情報^{※1}のうち、北陸3県（富山県、石川県及び福井県）で配線器具の事故が17件^{※2}ありました。

1-1 配線器具の製品事故

(1) 県別の年別事故発生件数（表1）

表1 配線器具の製品事故の県別年別事故発生件数（2016～2021年）

発生年度		富山県	石川県	福井県	合計
2016年		1	3	2	6
2017年		0	0	1	1
2018年		2	2	1	5
2019年		1	0	0	1
2020年		0	1	1	2
2021年		1	1	0	2
合計	事故件数	5	7	5	17
	火災件数	[4]	[6]	[5]	[15]

※1: 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

※2: 重複、対象外情報を除いた事故発生件数

(2) 県別の被害状況別事故発生件数（表2）

表2 配線器具の製品事故の県別被害状況別事故発生件数（2016～2021年）

被害状況		富山県	石川県	福井県	合計
人的被害	死亡	0	0	1	1
	重傷	0	0	0	0
	軽傷	0	0	0	0
物的被害	拡大被害	4	5	3	12
	製品破損	1	2	1	4
被害なし		0	0	0	0
合計		5	7	5	17

2. 配線器具の主な製品事故事例

(1) 湿気が高く埃が多い環境下で使用していたことにより火災が発生した事故

・ 2016 年 1 月（福井県、男性、40 歳代、製品破損）

【事故の内容】

延長コードのコードコネクタボディが焼損した。

【事故の原因】

湿気が高く、埃が多い環境下で使用していたことから、延長コードの刃受け金具間に異物が付着して絶縁性が低下し、トラッキング現象が生じて焼損したものと考えられる。

(2) 接続可能な最大電力を超えて多数の電気製品を接続したことにより火災が発生した事故

・ 2016 年 6 月（石川県、性別年齢不明、拡大被害）

【事故の内容】

事故品延長コードに別の延長コードを接続し電気製品を使用していたところ、事故品延長コード及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

事故品延長コードは、接続可能な最大電力（1500W）を超えて多数の電気製品を接続（最大約2325W）して使用していたため、過電流により刃受け金具が異常発熱して出火したものと考えられる。なお、本体表示には「1500Wまで使用可能」の旨、記載されている。

(3) 延長コードが過度な屈曲状態で使用されていたことにより火災が発生した事故

・ 2018 年 11 月（福井県、女性、30 歳代、拡大被害）

【事故の内容】

延長コードに複数の電気製品を接続して使用していたところ延長コード及び周辺が焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

延長コードが過度な屈曲状態で使用されていたため、芯線が断線、スパークし、出火したものと考えられる。なお、パッケージの台紙には火災のおそれがあるため、「コードがねじれたり、引っ張られた状態で使用しない。」「コードを固定したり、挟んだり、折り曲げたり、重いものをのせたりしない。」旨、記載されていた。

(4) ペットの尿が延長コードにかかったことにより火災が発生した事故

・ 2020 年 8 月（石川県、男性、40 歳代、拡大被害）

【事故の内容】

延長コードを使用中、マルチタップ付近から出火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

亀飼育用ケースの近くに置かれていたマルチタップの内部にペット（亀）の尿が浸入したため、刃受け金具と接続していた電源プラグ刃との間で腐食による接触不良が生じ、異常発熱して焼損したものと考えられる。

（本件に関する問い合わせ先）

〒920-0024 石川県金沢市西念 3-4-1

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所 担当者 樋口、塚谷

電話：076-231-0435

以上